

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	5-3-1			事業名	大通交流拠点再整備構想検討事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (実 績)	22年度末 (目 標)	
サッポロ広場形成計画の策定	検討	検討	検討	検討	検討	策定	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 市民意向等を踏まえた整備計画とするため、意見公募等を予定。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力](該当なし) [人材協力](該当なし) [情報協力](該当なし) [その他の協力]「大通交流拠点まちづくりガイドライン」を地区の地権者とともに官民協働で策定し、その実現に向けた連携体制を取っている。</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)</p>							
評価(成果)			課題				
<p>○都心の中心性を象徴的に表現する「サッポロ広場」の整備の意義や重要性について、関係部局間で共通認識を確立し、整備方針を取りまとめることができた。</p> <p>○これらの取り組みの中で、整備に向けた課題を明らかにすることができたことから、これらの課題に対する協議・調整を進めることで、整備計画の具体化を図ることができる見込みである。</p>			<p>○整備計画案には未だ解決しなければならない課題が存在することから、そのそれぞれについて、関係機関等との協議・調整を進める必要がある。</p> <p>○都心まちづくり計画及び大通交流拠点まちづくりガイドラインに示される「サッポロ広場」の実現に向けては、本整備事業のみならず、地区の地権者における建替事業、再開発事業等と連携し、官民協働で一体的な空間形成に取り組む必要がある。</p>				
今後の事業の予定・方向							
<p>○本整備事業を確実に進め、都心部の連続的な地下ネットワークの実現によるにぎわい創出・回遊性向上に努めるとともに、地区の地権者が実施する建替事業、再開発事業等において、「サッポロ広場」として一体的な空間形成が図られるよう、調整を進める。</p>							

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		5-3-1			事業名	大交通流拠点再整備構想検討事業				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	0	0	6,000	4,000	10,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	3,000	2,000	5,000				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の財源	0	0	0	0	0				
予算	事業費	0	0	0	8,300	8,300				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	4,000	4,000				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の財源	0	0	0	1,000	1,000				
実績	事業費	0	2,993	4,410	4,993	12,396				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	2,441	2,441				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の財源	0	2,993	4,410	2,552	9,955				
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)					124.0%			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》										
[19年度]										
[20年度]大交通流拠点の整備の方向性の検討が必要になったことから、都心再生協働事業費(1,493千円)、札幌駅前通地下歩行空間活用推進費(1,500千円)を活用した。										
[21年度]大交通流拠点に係る都市再生整備計画案の策定のため、創世1.1.1区事業化検討費(509千円)、都心再生協働事業費(1,500千円)、路面電車活用方針検討調査費(2,000千円)、地下歩行空間検討調査費(401千円)を活用した。										
[22年度]【予算と実績の差異】予算では構造検討及び埋設物等の現地調査を想定していたが、執行は23年度に繰り越したことによる。 【達成目標の状況】サッポロ広場形成計画の策定について、整備の範囲・内容等の調整に時間を要し、整備方針の取りまとめに止まらざるを得なかったことから、計画の具体化については23年度に繰り越し、引き続き課題に対する協議・調整を進める。										